

2026年3月31日

各位

株式会社 紀陽銀行

## 関西ポリマー株式会社向け 「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、関西ポリマー株式会社（代表取締役社長：平原 真悟、以下、同社）に対し、「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、本商品）」を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼすポジティブならびにネガティブな影響を分析・評価し、プラスの影響（ポジティブ・インパクト）の拡大とマイナスの影響（ネガティブ・インパクト）の抑制に向けた取り組みを支援する商品です。同社は、ポジティブ・インパクトを拡大するテーマおよびネガティブ・インパクトを抑制するテーマを特定し、それぞれ目標とKPIを設定しました。当行は、定期的にお客さまが設定したKPIの達成状況を確認し、サステナビリティ経営の高度化に向け支援します。

紀陽銀行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

### 記

#### 1. 本件概要

借入人	会社名	関西ポリマー株式会社
	所在地	大阪府貝塚市三ヶ山1094-1
	代表者	平原 真悟
	設立	2000年11月
	事業内容	① 金属表面処理加工 ② 金属の表面処理（非粘着、耐薬性、滑り性）に関する研究開発・販売 ③ 附帯関連する一切の業務
実行日	2026年3月31日	
融資金額	80百万円	
期間	5年	

#### 2. 同社が事業を通じて特定したインパクト

ポジティブ・インパクトの拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案型営業による新規顧客開拓</li> <li>従業員の雇用・健康に配慮した経営推進</li> </ul>
ネガティブ・インパクトの抑制	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙使用量の削減に向けた取り組みの推進</li> <li>従業員の雇用・健康に配慮した経営推進</li> </ul>

・本件は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が制定する「ポジティブインパクト金融原則（PIF原則）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール12「つくる責任つかう責任」、ゴール15「陸の豊かさを守ろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

